

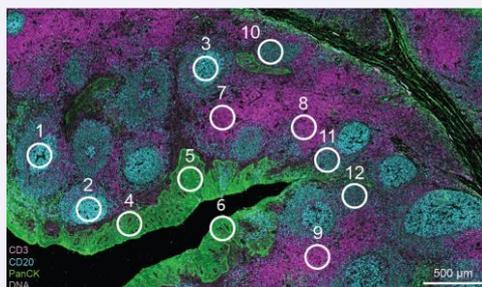
NanoString GeoMx Digital Spatial Profiling



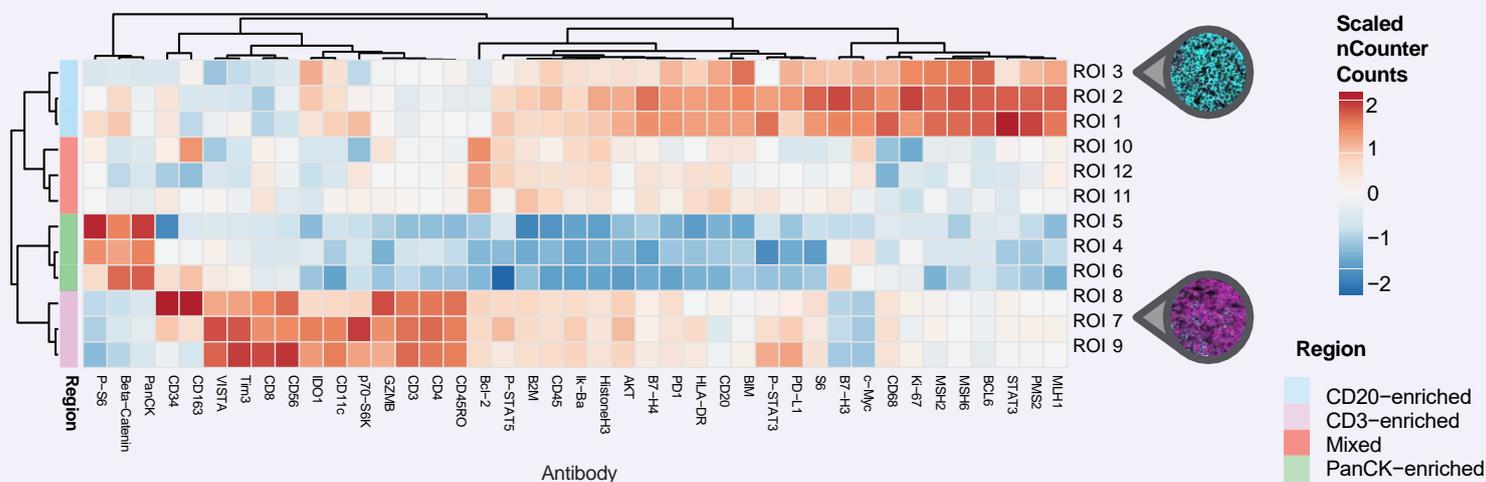
AZENTA
LIFE SCIENCES

空間的発現プロファイリング受託解析

病理切片の高解像度の遺伝子・タンパク質発現解析を実現



- 遺伝子とタンパク質の両方を検出可能
- 任意のROIs(Regions of Interest)を選択可能
- 目的に応じたRNA・抗体パネルを整備
- RNAでは最大18,000のヒト遺伝子を網羅的に解析



アゼンタの特長・強み

- NanoStringの公式パートナーとしてGeoMX DSPサービスを提供
- グローバルリソースを生かした高い技術力で対応
- 国内ラボでも専任スタッフによりサポート

価格はお問い合わせ下さい

GeoMx DSP Whole Transcriptome Atlas Assay (ヒト遺伝子 最大18,000のRNAパネル)

1サンプル、12箇所のROIs (Regions of Interest; 解析の対象領域)

FFPEスライド提出～遺伝子発現解析までのパッケージ

* 価格は、サンプル数、切片の種類 (FFPE・凍結等)、パネル、ROIsの選択数・サイズ・選択方法などで変わります。お見積り依頼は弊社オンラインシステムからお願いします。後日ウェブミーティングで詳細をお伺いさせていただきます。



サービスの流れ

お客様

アゼンタ ラボ

パネルを選択 → FFPEスライドと H&E染色画像を提出 → プロファイリング試薬と イメージング試薬で染色 → 領域の設定と DSPバーコードの回収 → 発現解析



利用可能なパネル（プローブセット）

タンパク質発現



Immuno-Oncology and Immunology

シグナリング・薬物標的など~140

Neuroscience

アルツハイマー病など~75

カスタム

Abcamより6,000~抗体が利用可能

遺伝子発現



Cancer Transcriptome Atlas

ヒトがん関連遺伝子 1,800~

Human Whole Transcriptome Atlas

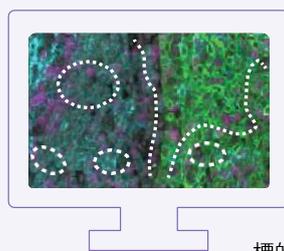
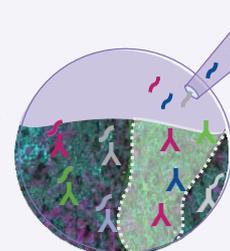
ヒト全コード遺伝子 18,000~

Immune Pathways Panel

ヒト免疫・腫瘍関連の遺伝子 84

Mouse Whole Transcriptome Atlas

マウス全コード遺伝子 21,000~

ROIへのUV照射
バーコードの分離・回収

UV感受性リンカー
標的RNA相補配列
DSPバーコード配列
標的RNA



幾何学的
任意の大きさの
円あるいは多角形



等高線
任意の領域から
等間隔で範囲指定



セグメント
抗体染色像を
参考に範囲を指定



H&E染色画像と希望領域、抗体染色画像に基づき、ROIs (Regions of Interest) を設定

提出物

1. 未染色のFFPE連続切片2枚（最低1枚）サイズ・厚み・その他の条件指定あり
RNA・タンパク質両方の検出をご希望の場合は最低2枚。新鮮凍結切片も受け入れ。ご相談ください。
2. 連続切片でのH&E染色画像（Aperio ScanScope 等のスライドスキャナーでの高解像度画像）
3. H&E染色画像上でのROIsの指定

お見積り依頼に際し、ご検討いただく点

1. 提出物：FFPE切片あるいは新鮮凍結切片
2. サンプル数
3. 検出対象：RNA・タンパク質のいずれかあるいは両方。使用するパネルの種類。
4. 対象領域(ROIs)：領域の指定方法（幾何学的など）。領域の数（12以上）。

©2022 Azenta Life Sciences, Inc. 本サービスは研究用のみに使用できます。診断目的に使用することはできません。
当印刷物に記載されている会社名および商品名などは、各社の商標または登録商標です。本印刷物記載の内容は2022年5月現在のものです。



アゼンタ株式会社（旧社名 日本ジーンウィズ株式会社）
〒142-0043 東京都品川区二葉二丁目9番15号 NFパークビルディング 4F
電話：03-6628-2950 FAX：03-6628-2951 メール：sales.japan@azenta.com

代理店・取扱店記入欄